

三	対	様	予	る	網	け	公	の	年	る	片	を	そ	す	背	と	の	一
つ	し	々	想	。	羅	で	的	関	金	上	付	理	の	る	景	な	日	年
の	、	な	で	我	的	は	年	年	制	で	け	解	制	不	に	つ	本	金
柱	老	事	き	々	な	対	金	金	度	建	て	せ	度	信	特	た	社	制
で	齡	態	な	の	セ	応	の	向	の	設	し	ず	の	感	に	。	会	度
生	年	が	い	生	セ	し	根	合	重	的	ま	、	本	が	に	少	日本	は
活	金	発	疾	涯	レ	き	幹	合	要	と	う	單	質	根	若	子	社会	破
の	、	生	病	に	フ	れ	を	性	性	は	こ	な	的	強	者	高	お	綻
基	障	し	や	は	テ	な	な	性	と	言	と	る	な	く	世	高	い	する
盤	害	得	事	、	イ	な	す	性	は	え	は	世	意	存	代	齡	て	す
を	年	る	故	、	ネ	い	か	き	再	、	は	代	義	在	の	化	、	る
保	金	。	に	高	ツ	い	す	役	確	な	、	将	と	し	間	と	も	と
障	、	こ	よ	齡	ト	社	た	割	認	い	、	間	社	て	の	い	は	い
す	遺	れ	る	に	ツ	会	私	に	、	私	、	將	と	い	で	う	構	う
る	族	ら	障	と	ト	的	た	割	認	私	、	來	社	る	は	造	り	言
の	年	の	害	、	リ	的	は	は	、	私	、	の	会	。	の	的	ふ	説
が	金	リ	と	就	ス	リ	、	個	私	私	、	不	公	。	で	な	れ	は
、	と	ス	い	の	ク	て	、	人	私	私	、	公	平	し	は	年	課	、
公	い	ク	つ	の	能	ス	、	考	私	私	、	社	感	か	は	金	題	現
的	う	に	た	就	能	に	、	え	私	私	、	会	見	し	に	た	も	代
				労	能	に	、	え	私	私	、	公	と	し	に	た	も	の
				困	能	に	、	た	私	私	、	私	と	し	に	た	も	の
				難	能	で	、	た	私	私	、	私	と	し	に	た	も	の
				、	あ	る	、	だ	私	私	、	私	と	し	に	た	も	の

れ	こ	学	付	民	則	私	言	す	で	と	負	く	達	で	公	調	客	と	年
た	れ	生	義	年	と	た	え	る	リ	に	担	の	す	生	的	査	観	つ	金
措	は	納	務	金	し	ち	る	た	ス	な	は	高	達	計	年	に	的	て	制
置	、	付	が	へ	て	個	。	た	ク	る	現	齡	す	を	金	よ	な	、	度
で	若	特	生	の	二	人	。	め	を	世	者	も	る	立	の	れ	デ	こ	で
あ	者	例	じ	加	十	と	、	、	分	代	が	し	て	割	年	ば	ー	の	あ
り	が	制	る	入	歳	公	極	散	に	に	經	こ	て	合	金	タ	タ	制	る
、	学	度	が	が	迎	的	め	し	、	直	濟	の	い	は	高	が	度	特	。
将	業	一	、	義	年	年	、	、	安	接	困	制	る	六	齡	示	が	に	に
来	に	が	多	務	金	金	重	重	定	的	窮	度	世	割	者	し	如	、	現
受	専	適	く	付	制	要	、	、	公	公	に	存	帶	世	帶	て	何	、	在
け	念	用	の	け	度	要	、	、	定	的	に	在	も	超	帶	い	に	、	現
取	で	さ	学	ら	時	社	、	、	公	重	陷	在	全	え	総	る	不	、	在
る	き	れ	生	れ	点	会	、	、	的	く	り	し	体	、	の	の	可	、	の
年	る	る	に	か	か	基	、	、	年	の	、	な	の	半	總	。	厚	、	高
金	よ	こ	と	始	ら	民	、	、	金	し	そ	け	公	公	所	得	生	欠	齡
額	う	と	つ	わ	り	生	、	、	社	か	の	れ	的	的	年	に	劳	で	者
の	配	に	て	盤	ま	活	、	、	社	か	扶	ば	近	年	占	省	働	あ	世
計	慮	な	は	盤	は	会	、	、	会	か	養	、	く	金	め	る	省	る	帶
算	さ	る	一	納	原	全	、	、	体	こ	の	多	に	み	の	の	の	は	に

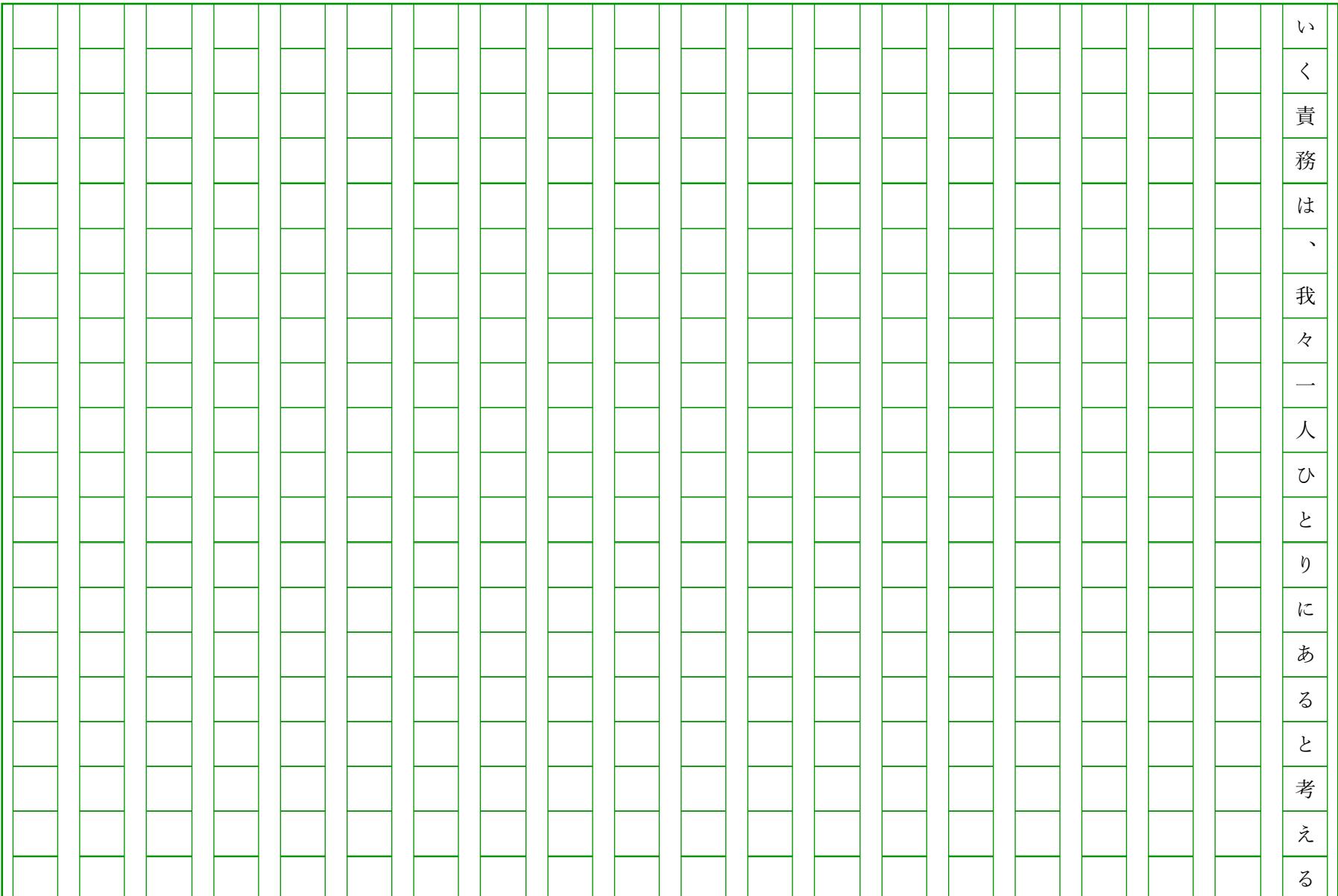
る	度	る	大	積	環	代	性	転	で	當	が	と	則	そ	な	て	接	こ	上
。	の	と	学	で	的	へ	格	で	成	さ	、	考	に	し	の	の	的	と	、
給	「	、	等	き	な	の	格	を	り	さ	そ	え	基	て	で	自	接	と	保
与	支	多	を	る	思	恩	帶	な	立	れ	そ	え	づ	、	は	覚	的	な	險
か	え	く	卒	。	想	を	び	く	つ	と	ま	。	い	こ	な	を	負	能	料
ら	手	は	業		が	、	、	、	い	い	ま	つ	て	の	い	促	担	者	を
天	」	厚	し		、	そ	社	代	い	う	ま	ま	い	だ	だ	さ	と	仕	追
引	と	生	、		の	全	。	を	。	、	在	、	る	ろ	う	れ	い	組	納
き	し	年	社		根	体	か	超	。	社	の	現	点	が	か	よ	う	み	す
さ	て	金	会		底	で	つ	え	こ	会	年	役	を	「	。	最	り	で	る
れ	の	に	人		に	還	た	た	れ	的	金	現	認	世	。	初	も	あ	こ
る	役	加	と		は	は	し	自	は	な	受	役	識	代	代	の	も	る	と
保	割	入	し		流	て	し	社	、	助	世	世	識	間	間	の	、	。	で
險	を	し	て		れ	い	ら	会	单	給	代	代	識	扶	扶	の	機	度	満
料	担	、	就		れ	て	を	契	け	者	が	給	給	養	養	の	会	度	額
の	う	本	劳		い	く	育	約	合	へ	納	給	給	一	一	よ	度	の	に
額	こ	格	を		と	と	ん	と	な	い	め	給	給	員	員	う	の	期	近
は	と	的	開		い	る	だ	親	し	の	と	付	保	重	重	な	一	間	づ
、	と	に	始		と	い	し	の	組	の	に	險	要	原	原	も	員	は	け
決	な	制	す		解	循	世	の	移	み	充	料	だ	の	の	の	と	、	直

い	家	こ	念	準	も	い	の	る	に	も	統	割	支	で	ク	代	じ	分	し
る	の	の	は	の	た	う	減	少	直	ち	け	を	支	あ	に	の	た	が	て
。	間	構	當	維	ら	、	少	子	面	ろ	て	変	え	る	備	生	。	働	輕
例	で	造	然	持	し	、	と	高	し	ん	い	え	ら	。.	え	活	シ	い	い
え	は	的	的	が	度	、	給	齡	、	、	く	な	れ	こ	に	の	か	て	負
ば	多	課	も	困	い	自	付	化	い	今	の	が	側	た	支	を	か	い	担
、	角	題	の	難	る	體	付	は	る	日	で	ら	一	よ	め	え	し	た	で
パ	的	題	の	に	。	を	を	、	こ	の	あ	か	か	う	の	と	そ	時	は
।	な	對	あ	に	な	搖	受	保	と	公	る	公	ら	に	、	共	の	、	な
ト	制	應	る	る	る	る	け	險	は	的	。	的	「	、	社	會	に	そ	い
タ	度	す		の	ま	ま	が	料	否	年	年	年	支	人	の	、	負	の	か
イ	改	る		で	ま	ま	す	否	否	金	金	金	え	は	一	員	は	負	も
マ	革	た		は	で	構	高	料	定	制	制	制	側	生	自	ら	、	担	し
।	の	め		な	は	構	齡	否	定	度	度	度	」	涯	員	の	現	は	れ
な	議	、		い	は	造	高	否	定	度	度	度	側	通	と	在	在	重	な
ど	論	政		か	将	的	齡	否	定	き	き	と	深	へ	し	の	將	か	い
短	が	府		と	來	的	者	否	定	が	が	と	深	と	し	の	高	つ	。
時	続	や		い	不	な	代	否	定	い	い	く	く	じ	て	の	齡	た	実
間	い	專		う	均	な	代	現	進	刻	な	関	わ	、	責	リ	者	と	際
労	て	門		懸	衡	な	增	役	行	な	課	り	の	役	務	ス	世	感	自

で	不	し	論	題	解	自	判	る	い	公	に	こ	社	て	ら	ら	い	納	働
持	可	て	に	か	す	ら	的	。我	う	的	直	れ	会	お	の	延	は	め	者
続	欠	い	主	ら	る	が	な	々	、	年	結	ら	的	り	改	長	、	る	へ
可	な	く	体	目	必	そ	視	若	、	金	す	の	合	、	革	し	保	一	の
能	姿	こ	的	を	要	の	点	者	は	、	重	議	意	ど	案	、	險	支	厚
な	勢	と	に	背	が	中	を	者	、	金	す	論	形	の	は	よ	料	え	生
も	だ	が	関	け	あ	で	持	世	は	、	要	は	成	選	、	り	の	手	年
の	と	、	心	る	る	果	ち	代	、	代	な	、	成	択	、	厚	納	一	金
と	考	未	を	の	。	た	つ	は	理	を	論	我	が	が	れ	い	付	の	の
し	え	来	寄	で	そ	し	つ	、	念	超	点	々	不	最	ぞ	給	期	裾	適
て	る	へ	せ	は	し	て	、	制	を	え	で	自	可	適	れ	付	間	野	用
次	。	の	、	な	し	て	い	度	具	て	あ	身	欠	で	に	を	現	を	を
世	こ	責	自	く	、	、	る	に	現	相	る	の	で	あ	利	実	現	広	拡
代	れ	任	ら	く	制	役	本	対	化	互	。	未	來	で	る	點	現	行	大
に	を	を	の	、	度	割	質	す	化	に	来	の	あ	る	か	す	の	の	し
引	、	果	意	そ	が	を	的	す	相	扶	の	生	る	に	と	課	四	行	、
き	よ	た	見	の	抱	冷	な	不	互	助	扶	活	。	い	題	案	十	方	保
継	り	す	を	改	え	静	価	安	制	す	助	設	計	て	を	抱	年	策	險
い	公	上	發	の	革	に	值	や	度	す	計	、	は	え	れ	こ	間	。	料
で	正	で	信	議	課	理	と	批	と	と	、	、	、	、	、	、	か	あ	を

20 × 20

い
く
責
務
は
、
我
々
一
人
ひ
と
り
に
あ
る
と
考
え
る



20 × 20

。